

秋

秋の涼しい風は、九十九島と九州西部の他地域における渡り鳥シーズンの始まりを知らせます。越冬のため飛来する鳥もいれば、アカハラタカ (*Accipiter soloensis*) やハチクマ (*Pernis ptilorhynchus*) のように付近の五島列島や東南アジアに向かう途中でこの地域を通り過ぎる鳥もいます。秋は、この温暖帯気候の印象的な現象である鮮やかな紅葉のシーズンでもあります。

- 展示写真の詳しい情報を見るには QR コードを使ってください。無料 WiFi が利用できます。

<写真>

社交的なカモメ

冬が来る前に、カモメの大群が島に集まります。数百羽のカモメがそれぞれ漁業用ブイに止まっている光景は、地元の人々には馴染みの秋の風景になりました。

ハマサジ

この頑強な植物 (*Limonium tetragonum*) は塩耐性が強いいため、秋の開花の時期に海岸線沿いでよく見かけられます。ハマサジという名前は、葉が匙に似ていることに由来します。

九十九島の日

9 月 19 日、佐世保市は九十九島の日を祝います。各種イベントやアクティビティが開催され、観光客と地元の人々に島の見どころを紹介します。

秋の色

九十九島の多くの島で見られるハシバミとノイチゴの木々は、秋に明るい赤色に変わり、周囲の青い海との印象的なコントラストを作り出します。